

## 新グランドピアノ・ヤマハC3X espressivo誕生

# 演奏者と対話するピアノの秘密を徹底解剖!

取材・文=長井進之介  
写真=ヒダキトモコ



「C3X espressivo」(左)と「S3X」(右)

「楽器の王様」と呼ばれるピアノは、常に進化し続けてきた。これは理想の音を求めて磨かれてきた演奏者の技術の向上、それにこたえるピアノを作ろうとする楽器メーカーの努力によって成り立ってきたものである。なかでも日本を代表する楽器メーカーであり、世界でも高い評価を受けるヤマハは、演奏家たちの声に耳を傾けて最高の楽器を作り、多くのピアノを愛する者たちに届けてきた。

2021年春、ヤマハから待望の新しいグランドピアノ「C3X espressivo」(以下espressivo)が誕生。さらに豊かな音楽性を求める演奏者、とりわけ指導者や学習者の素晴らしいパートナーとなる「espressivo」の誕生秘話を、ヤマハミュージックジャパン 西 英行さんに伺った。

### 待望の誕生

ヤマハは2017年に、ピアノを愛する方々に自信をもってお届けできるプレミアムピアノ「SXシリーズ」(以下「SX」)を開発しました。多彩な表現が可能な「SX」であれば、イメージ通りの音色で演奏することができ、一層ピアノの魅力を感じていただくと確信しています。ただ、最高の素材や技術を集めたからこそ、気軽に手が届く楽器ではなく、実際に、「CXシリーズ」(以下CX)をご愛用いただいている方から、「ヤマハの音色が大

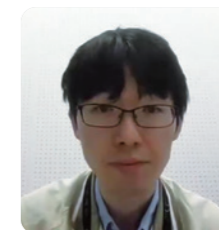


ヤマハミュージックジャパン  
鍵盤営業部  
西 英行さん

### C3X espressivo 開発ストーリー

「SX」を製作したノウハウがベースにあったので実現することができました。「espressivo」に搭載している「SX」のハンマーには、フェルトメーカーと協議を重ねて開発した、より弾力に富む特別なフェルトを使用しています。2年以上の月日をかけて、20回以上の試作を行って作り上げたハンマーは、音量、音色の変化幅がともに広く、演奏者の様々なタッチに反応してくれます。「espressivo」という名前には、演奏の表現力を高めるために、演奏者とピアノが“会話”するような関係を構築していただくという願いも込めています。そこで、ハンマーなどの内部構造以外に、譜面台を大きく変更しました。日々の練習の中で、楽譜を見て弾いていても、本番で譜面台がないときと同じように自分の奏でる音をダイレクトに感じて、気づきを演奏に反映していただきたい。そこで大きく穴を開けたデザインになっています。もちろん譜面台としての機能も大切ですから、様々なバランスを工夫して、

20以上のデザイン候補の中から選び抜いて決定しました。ちなみに、ネーミングについて、表現力豊かな楽器をお届けしたい、ということで早い段階で「espressivo」に決定したのですが、「cantabile」や「orchestration」など、幅広い音色を出せる楽器の特性にちなんだ別の候補もいくつかあったのですよ。



SX 開発担当  
野坂 陽一さん



C3X espressivo 開発担当  
篠原 大志さん

好きだから、新しいピアノもヤマハにしたい。せっかくだからアップグレードしたいけれど、いきなり「SX」というのはなかなか難しい”というお声をいただくことがありました。

そこで、「SX」のエッセンスを活用して、「CX」よりも格段上の表現力を実現した「C3X espressivo」が生まれました。名前の通り、ベースになっている機種は「CX」ですが、「SX」の特徴を可能な限り取り入れた、新しいピアノです。



▼奏でる音を演奏者に直接届ける、両端に穴の開いた新デザインの譜面台

▲「SX」と同じハンマーを熟練の職人が丹念に調整して「espressivo」の音を作る



### 豊かな音色の秘密

大きな特徴の一つに、ピアノの音色を決める重要な部品であるハンマーが、「SX」と同じものだということが挙げられます。ハンマーはピアノの音色を決める重要な部品ですから、ヤマハでは自社製作しています。しかしな

がら、いくら最高のハンマーであっても、そのまま「espressivo」に取り入れればいいものになるというわけではありません。「espressivo」に合うようにバランスを整えたうえで、ポテンシャルを最大限に引き出し、多彩な音色で演奏者のイメージ通りの、時にはそのイメージを超えるような演奏表現もできるピアノを目指しました。独自の響きや表現力を作るため、整音作業、整調作業者と話し合いを重ね、職人たちが手作業で念入りに時間をかけて「espressivo」の音を作り出したのです。お弾きいただければ、こんなに色々な音が出せるのかと驚かれるのではないかと思います。

音色を決めるもう一つのポイント、響板と響棒には、コンサートグランドの最高位モデル「CFX」と同じ設計構造を採用しています。これによって、豊かな音色、音の伸びを実現しました。これらの特徴は、多彩な演奏表現をするのに大変重要です。「espressivo=表情豊かに」という名前にふさわしい表現力を持ったピアノは、お弾きくださる皆様の音楽をさらに魅力的なものにできると思います。



ヤマハ グランドピアノ  
C3X espressivo  
3,630,000円(税込)



お問い合わせ先：  
株式会社ヤマハミュージック  
ジャパン ピアノご相談窓口  
tel. 0570-003-808